

「病気とは何か」 ストレスについて

東洋医学の
視点から

この講演会では、「病気とは何か」ということについて、東洋医学の視点からお話していきます。30年間の治療の体験と中医学弁証分析を用いて、病気を本質から改善する生き方とは？病気になる必要がなくなる生き方とは？について、皆さんと共に学んでいきます。今回のテーマは「ストレス」になります。ストレスとは何か？意識と意志の重要性、等々についてお話しさせていただきます。



プロフィール

東京代々木の東洋医学の治療院、赤ひげ堂にて副院長として治療に当たる。竹内信幸院長に師事し、足立育朗氏の自然の法則に感銘を受け、その教えをユング派レヴィン派等の、臨床心理学を応用したセミナーとして患者さんに提供。セミナーの参加者には、がんをはじめとする、各種の病気の治癒例多数。テューク大学医学部(アメリカ)、ノーザン鍼灸大学(イギリス)、国際社会学大学院(オランダ)等をはじめとする、国内外での講演、セミナーも多数開催する。現在、予防医学研究所、所長として、病気の予防(病気にならない生き方)、未来の医療の研究(微生物の振動波の調整)に取り組む。趣旨に賛同し、共同研究に参加している仲間と共に、日々実践、研究中。

著書『病気はメッセージ』健友館

講師 若林明彦【予防医学研究所所長】

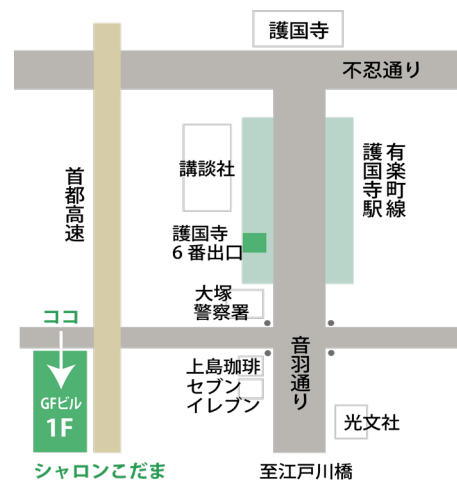
日時：5月26日(日) 13:30~15:30

場所：シャロン木魂 (こだま)
東京都文京区目白台3-4-11 ジーエフビル1F

参加費：500円

お問い合わせ：03-3831-0230

info@yobou.org



東京メトロ有楽町線「護国寺」
6番出口より徒歩3分

主催：予防医学研究所 〒110-0016 東京都台東区台東2-28-8 若林ハイム2F